# メパニピリム水和剤 **フルピカフロアブル**

**取扱メーカー:** クミカ,日本曹達

**原体メーカー:** クミカ

成分:メパニピリム [アニリノピリミジン系] ……40.0%

性状:類白色水和性粘稠懸濁液体

毒性:普通物 消防法:——

#### 

- ●既存の薬剤とは全く異なる作用機構であるので 各種薬剤耐性灰色かび病菌, うどんこ病菌に対し ても安定した効果を示す。
- ●各種作物の灰色かび病, うどんこ病に卓効を示し、予防的に安定した防除効果を示す。
- ●予防的に散布することで,既存薬剤耐性のキュウリ褐斑病にも高い効果を示す。
- ●フロアブル製剤なので、果実や葉の汚れが水和 剤などに比べ少ない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

# 【使用上のポイント】……………

- ●貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振る。
- ●灰色かび病は発生前や発生初期から予防的に散布し、花弁など感染しやすい部分に十分薬液がかかるように散布する。
- ●同一薬剤の連続使用をさけ、作用性の異なる薬剤とローテーションで使用する。

## 【薬効・薬害等の注意】 …………

- ●ミツバチの群熊や訪花活動にほとんど影響がない。
- ●共通注意事項 8. 適用作物群に関する注意事項 を参照。
- ●適用作物(りんご)の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- ●適用外作物(おうとう)への薬害などの注意は 「薬害注意事項解説」を参照。

### 

- ●蚕に対する残毒安全日数は2日である。
- ●共通注意事項 6. 街路・公園・堤とう等で使用する場合の注意事項を参照。



# 【適用と使用法】…

	作物名		適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	メパニピリムを含む 農薬の総使用回数
カ	、ん き	つ	灰色かび病	2000~ 3000倍		開花期〜幼果期 但し,収穫 90日前まで	2回以内	散布	2回以内
b	ん	ž	黒星病 斑点落葉病 うどんこ病 モニリア病		200 ∼ 700 ℓ	21日前まで	5回以内		5回以内
な		L	黒星病						
ŧ	)	ŧ	灰星病 黒星病			前日まで			

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数		メパニピリムを含む 農薬の総使用回数
ぶ ど う	灰色かび病	2000 ~	200 ~	30日前まで	2回以内		2回以内
か き	うどんこ病	3000 倍	700 ℓ	14日前まで	5回以内		5回以内
びわ		3000 [6	700 €	7日前まで	3回以内		3回以内
あずき	灰色かび病	2000倍					
いんげんまめ	DC [25 - 0.7]F3	2000 ∼		14日前まで	5回以内		5回以内
4700)70300		3000倍					
ね ぎ	小菌核腐敗病	2000倍		7日前まで			
きゅうり	褐斑病 うどんこ病 灰色かび病					散布	
す い か メ ロ ン か ぼ ちゃ	うどんこ病	2000~ 3000倍	100 ~ 300 ℓ		4回以内		4回以内
トマトミニトマト	灰色かび病						
な す	うどんこ病 灰色かび病			前日まで			
ピーマン		2000倍					
	うどんこ病	2000 ∼				常温煙霧	
		3000倍					
いちご		50倍	5 ℓ				
		2000∼	100∼		3回以内		3回以内
		3000倍	300 ℓ		_		
マンゴー			200 ~	14日前まで			
o 11	ログル すり点	2000倍	700 ℓ				
ラズベリー	灰色かび病		-	前日まで			
花き類・観葉植物 (ばら, スターチス, 宿根かすみそう, ゆ り, りんどうを除く)		2000~					
ば ら	灰色かび病 黒星病 うどんこ病 葉枯病	3000倍	100 ∼ 300 ℓ		5回以内	散布	5回以内
カ り スターチス	灰色かび病		_		0 2 2 1	BA IP	0 🖂 🔊 (1
宿根かすみそう	うどんこ病	2000倍		発病初期			
りんどう	灰色かび病	2000~ 3000倍 2000倍	200 ~ 700 ℓ			_	
	黒斑病 褐斑病 うどんこ病 灰色かび病						
樹 木 類 (かしを除く)					5回以内		5回以内
かし	うどんこ病 灰色かび病 紫かび病						